

【演習2 事例検討用紙】(※受講生全員へ配付)

事例提供者：生活介護事業所ゆうひ 担当支援員

利用者名	コウシン ケンタ 更新 研太			記入日	R8年10月16日		
年齢	23	性別	男	ADL	自立	障害名	知的障害 てんかん
コミュニケーション	簡単な言葉でのやりとりが可能。不安定時は話の整理など要支援。好きなことは一方的に話す。						
家族構成(ジェノグラム)※手書き可				エコマップ			
【今回検討したいこと(支援者自身が困っていること)】							
自分は今年度から研太さんを担当しているが、個別支援計画書に「遅刻しない」「体重減少」のワードが毎回出ており、利用開始からなかなか改善されない。研太さんの母の負担も減らしたいし、生活をしていく上で必要な目標であるが、担当としては本人に無理強いしたくない。母も無理に行かせたくないと考えているが、最近疲れている様子がある。本人の意向と母の負担軽減に対して、どのようにアプローチすれば良いか検討したい。							
【サービス導入の経緯】							
R3年3月に特別支援学校高等部卒業後、すぐに近隣の生活介護事業所みかづきを利用したが、他利用者からの他害にショックを受け、1か月後に退所してしまった。母はパートを退職して主たる支援者となったが、R4年9月頃から研太さんは夜更かしをしてDVDを見る習慣がついてしまい、朝起きられないことや昼寝が増えた。また、夜更かしの際におやつを食べるようになり、体重増加もみられている。母が夜更かしをやめさせようとしたり、気に入ったカップラーメンやお菓子がなくなると、怒って母を叩いたりつねったりするようになった。限界を感じた母は相談支援事業所ガーベラへ相談し、特別支援学校時代の友人Pさんが利用していることを理由に、生活介護事業所ゆうひの利用開始した。							
【本人の支援ニーズと本サービスにおける支援目標】							
・夜食や夜の動画視聴、他利用者とのトラブルがあると、夜中の1時頃まで起きており、翌朝遅刻することがある。一度生活リズムが崩れると、遅刻せずに登園できるようになるまで2週間かかってしまう(送迎の時間に間に合わない場合、本人を母が送っている)。早寝早起きを頑張ろう母から言われると本人は「次から頑張る」と発言している。							
・体重はここ1年横ばいでありBMI27.7(過体重)のため、母は運動してほしいと思っているが、本人は「運動嫌い」と言う様子がある。カップラーメンやサクサクした軽いお菓子が好きで、外出企画で職員と一緒にカップラーメンやお菓子を買に行く際、笑顔が見られる。							
【サービス導入から現在までの支援内容とその結果及びアセスメント】							
・利用開始当初、短時間の利用から初めて、現在は毎日(9:00~16:00)通っている。							
・新しく始まった小型家電のリサイクル分別作業が好きなようで、ゆっくりだが、集中して取り組んでいる。同じリサイクル分別作業をしているKさんと仲良くなった。							
・その一方、作業中にKさんとお喋りをする中で口喧嘩(月1~2回)に発展することもある。喧嘩をした次の日は、「眠い」「行きたくない」と言って、朝起きられないことが多い。							
・電車を見ることが好き。新型コロナウイルスの影響で事業所での外出頻度が減った際、代替メニューで絵具やボスカ等を使用したエコバッグ制作や電車の模型の色塗りを行ったところ、目を輝かせていたことがあった。							
スト レ ン グ ス	性格・人柄/個人的特性			才能・素質			
	・簡単な言葉による意思疎通ができる ・ひらがなを読むことができる ・自分の名前を書ける			・リサイクル分別作業が得意 ・好きなことには時間を惜しまない ・モノづくりが好き ・1000円程度の買い物ができる			
	環境のストレングス			興味・関心/向上心			
	・近くの駅がリニューアルした ・学生時代からPさんと仲が良い ・最近、Kさんとよく話すようになった			・カップラーメン ・YouTube ・電車と踏切り ・コンビニの最新スイーツ			

更新研太さんの事業所での様子（過去・現在）

【施設利用開始時の状況】

- ・夜更かしをして朝起きられない、場面の切り替えが苦手とのことなので、利用時間を9時から10時にずらし利用を開始した。
- ・学生時代から友達のPさんが行っている電子部品の組み立て作業を希望したため、同じグループで作業をした。前半は、初めての作業のせいか、なかなか集中できず、Pさんに一方的に電車の話をし続けたり、手が止まってしまうことが多かった。後半は、Pさんと別グループにして、再度職員がついて個別に方法を教えながら一緒に作業したところ、ペースがゆっくりだが丁寧に作業ができた。

【最近の様子】

- ・朝9時に登園することが多いが、起きれない日は10時過ぎに登園することもある。遅く登園する日は、母が送迎している。
- ・最近仲良くなったKさんとはYoutubeのスイーツチャンネルや最新のコンビニスイーツの話をすることが多い。研太さんが話に夢中になり作業が進まないと、Kさんから「ちゃんと作らないとダメだ」と言われて、言い合いになることもある。
- ・運動プログラムでは、エクササイズのDVD、Youtubeで流行りのダンスを真似して踊っている。